



真野小だより

児童数：467名

No. 13

令和3年10月15日発行

学校教育目標『あかるく やさしく たくましく』

様々な人が交じり合うからこそ、良さを認め合える集団に！



夏のような暑い日もありましたが、徐々に涼しい秋風を感じるようになってきました。真野っ子たちは、感染防止に努めながら、体育学習参観に向け、日々の学習をがんばっています。秋は「スポーツの秋」「芸術の秋」「読書の秋」等と言われる季節です。何を行ううにも適した季節です。

さて、「雑草という草はない」「雑魚(ごこ)という名の魚はいない」という文章を読みました。「人生に無駄なことは一つもない」「やった行為に無意味なことはない」という言葉と似たように捉えています。この「雑」という字の付く言葉を辞書で探すと、「雑役」「雑音」「雑貨」「雑学」「雑穀」

「雑誌」「雑食」「雑多」「雑談」「雑念」「雑費」「雑務」「混雑」「乱雑」等が並びます。「雑」の意味は、①一定の基準で分類したとき、どの項目にも入らないこと、②細かなところまで注意が行き届いていない様子というように、どちらかというところマイナスに受け取られがちな表現です。でも、「雑」の字は、衣服の襟元と鳥が木に集まる形から、色とりどりの糸を集めて衣を作る意味となり、布を染めるときなどに色の混合した様子を指していると言います。「混じる」「合わせる」「集める」「交わる」「共に」といった意味ですから、「物事は決して単一ではなく、種々の要素が重なり交じり合って成り立っている」と解する方がよいのかもしれませんが。学年や学級も色とりどりの糸の集まりなのかもしれません。それぞれが勝手に主張を始めると調和のない混濁した混じりあった色に見えてしまいます。でも、互いに役割を分担し合って共に力を合わせることで、素敵な色を織りなすことができると思います。もしかすると、一見無駄に見えることの中にきらりと輝くものが隠されているかもしれません。それに気づけるようでありたいと思います。

日課の変更について

曜日 時間	月	火	水	木	金	
8:20	登校					8:20
	手洗い・健康観察票確認					
8:25	健康観察・朝読書					8:25
8:30	朝の会					8:30
8:45	1校時					8:45
9:30	トイレ休憩					9:30
9:35	2校時					9:35
10:20	長休み					10:20
10:35	手洗いタイム					10:35
10:40	3校時					10:30
11:25	トイレ休憩					11:15
11:30	4校時					11:20
12:15	手洗い・給食					12:15
12:50	真野っ子タイム					12:50
13:05	手洗い					13:05
13:10	掃除	教室で過ごす	掃除	教室で過ごす	掃除	13:10
13:20	手洗い					13:20
13:25	5校時					13:25
14:10	帰りの会 1、2、3年下校	トイレ休憩 1、2年下校	帰りの会	トイレ休憩 1、3年下校	トイレ休憩 1、2年下校	14:10
14:15	6校時 委員会クラブ 14:20～15:05	6校時	完全下校 14:25	6校時		14:15
15:00	移動着替え	帰りの会	集団下校	帰りの会		15:00
15:15	完全下校			完全下校		15:15

緊急事態宣言が解除された後、気を緩めることなく緊張感をもった生活を続けるため、しばらくは9月以降実施している日課で学校生活を送ってきました。1ヶ月以上にも及ぶ期間、子どもたちにとってストレスのたまりやすい状況だったことかと思えます。保護者の皆様におかれましても、ご理解、ご協力をいただきありがとうございました。ここしばらくの感染状況を踏まえ、10月25日(月)から左の通りに日課を変更します。15分間の長休みを確保しました。児童の下校時刻に変更はありません。

なお、今後の感染状況により、教育活動全般について柔軟に見直しを図る場合がありますが、引き続き、ご理解、ご協力の程、よろしくお願ひします。

配布物のペーパーレス化について

本校では、「学校が保護者等に求める押印の見直し及び学校・保護者間における連絡手段のデジタル化促進について（通知）」（2文科初第1026号）に基づき、学校から発出する文書のペーパーレス化を試行します。下記のとおり進めたいと思います。保護者の皆様にはご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

1. 試行の目的

- 前掲した文部科学省通知により、「学校が保護者等に求める押印の見直し」「学校・保護者等間における連絡手段のデジタル化の推進」が求められているため
- 次のようなメリットが想定されるため
 - 学校は、保護者へ迅速に通知することが可能（持ち帰り・渡し忘れの解消）
 - 保護者は、スマホ・タブレット・PC等を利用し、文書を何時でも何処でも閲覧が可能
 - 教員は、文書の印刷・配布の業務を縮減
 - 学校は、紙媒体の作成に必要なコストを削減
 - 紙媒体の配布による感染リスクを軽減



2. 試行時期

- 11月より実施（学年通信等で10月末発出文書から試行します）

3. 対象とする文書と方法

- 当面ペーパーレス化を試行する文書
 - 学校日より、保健日より、生徒指導日より等学校からのお知らせ
 - 校長名発出の通知文書
※個別懇談会等の返信が必要な文書についてもペーパーレス化し、保護者の皆様からWeb上で回答していただく方法に変更します。
 - 学年通信
 - その他
- ペーパーレス化の方法
 - 本校Webページに掲載します。
※今後しばらくは掲載した旨、メール配信でお知らせします。
- その他
 - これまでどおり紙媒体による配布を希望される保護者の方は、担任をとおして学校にお知らせください。
 - 地域住民の皆様に読んでいただく文書については、今後しばらくは紙媒体でお届けします。

欠席・遅刻の連絡方法変更について

11月からMicrosoft Formsを使った欠席・遅刻連絡を導入します。これまで、欠席・遅刻届の用紙、電話等での連絡をお願いしていますが、現状は電話による連絡が殆どです。児童の登校と欠席・遅刻連絡が重なる時間帯は、その対応に追われているのが実情です。また、「学校の業務時間および電話対応時間等へのご理解とご協力について」でお知らせしていますように、留守番電話対応時間のため、一度の電話で連絡が付かず、掛けなおしていただいていることもあるのではないかと推察します。Webでの連絡ですと、留守番電話対応時間でも時間のしほりなく連絡していただくことが可能です。但し、欠席・遅刻連絡はこれまで通り、児童の始業時刻：午前8時20分までにご利用します。

Webを使った連絡方法のメリットは概ね以下の3点です。

- 保護者は留守番電話対応時間に限らず、欠席・遅刻連絡をすることができる。
- 各担任と職員室、保健室が欠席・遅刻についての情報共有が同時にできる。
- データが残ることによって、その後の処理での抜けがなくなり簡易になる。

連絡方法についての詳細は、本日配布しました文書でお知らせしていますのでご確認ください。しばらくの間は、電話等での連絡も可能ですが、趣旨をご理解いただき、できる限りWebによる連絡にご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。